

らぽーる図書室だより

★おすすめの本(8月1現在)

刊年	内容	タイトル・著者名	出版社	分類
2015	★	ラプラスの魔女／東野 圭吾	角川書店	913.6
2015	★	火花／又吉 直樹	文芸春秋	913.6
2015	★	戦場の聖歌／森村 誠一	光文社	913.6
2015	★	彼女が愛した遺伝子／松尾 佑一	新潮社	913.6
2015		3時のアッコちゃん／柚木 麻子	双葉社	913.6
2015		リバーズ／湊 かなえ	講談社	913.6
2015		歪んだ蝸牛／田中 経一	幻冬舎	913.6
2015		母の遺産 新聞小説 上・下／水村 美苗	中央公論新社	913.6
2015		インサイド・フェイス 3／佐藤 青南	宝島社	913.6
2015		リンクス II Revive／矢月 秀作	中央公論新社	913.6
2015	★	余命／五木 寛之	祥伝社	914.6
2015		トットひとり／黒柳 徹子	新潮社	914.6
2015	★	二人の親を見送って／岸本 葉子	中央公論新社	914.6
2015		苦しみあってこそ人生／曾野 綾子	海竜社	917
2015		いばらきとっておきのパン屋さん／ゆたり編集室	茨城新聞社	596.6
2015		家族という病／下重 暁子	幻冬舎	367.3

★ が付いている話題の本の内容については、下記に記載しています。

913 ラプラスの魔女／東野 圭吾

彼女は計算をして奇跡を起こす。円華という若い女性のボディガードを依頼された元警官の武男は、行動を共にするにつれ彼女には不思議な<力>が備わっているのではと、疑いはじめる。同じ頃、遠く離れた二つの温泉地で硫化水素による死亡事故が起きていた。検証に赴いた地球化学の研究者・青江は双方の現場で謎の娘・円華を目撃する。

913 火花／又吉 直樹

お笑い芸人二人。奇想の天才である一方で人間味溢れる神谷、彼を師と慕う後輩徳永。笑いの真髓について議論しながら、それぞれの道を歩んでいる。神谷は「俺の伝記を書け」と命令した。彼らの人生はどう変転していくのか。人間存在の根本を見つめた真摯な筆致が感動を呼ぶ。

913 戦場の聖歌／森村 誠一

「もしこの時代を乗り越えて生き残ったら、またこの店で会いたいな」。太平洋戦争の最中、今は亡き友から、娘に渡して欲しいと託された手作りの靴。青年は、人生の責務として娘を探し続けた。友情に国境線はない。世界はいずれ一つになる。平和の歌を我らで。戦争の非人間性と不条理を訴える渾身作！

913 彼女を愛した遺伝子／松尾 佑一

「恋人はすべてDNAが決めている」失恋した非モテ遺伝子研究者が、自説を証明すべく大暴走！現役生物学者が贈るマッドでキュートな理系ラブエンタメ！

914 余命／五木 寛之

余命計り難し。いまさらのように、そのことを痛感しないではいられません。かつて「人生五十年」といわれた時代がありました。しかし今では、五十歳は人生の半ば。人生百年を生きるために。長く短い余命に向かってのこころの準備がここに！

914 二人の親を見送って／岸本 葉子

老いの途上で、親の死は必ず訪れる。看護や看取りを経て、からだところは揺れ日々の生活や旅、食事に対する趣も変わる。人と自然のつながりをやさしく見つめ直す。